



病床数

393床

外来患者数

907人
(一日平均)

入院患者数

330人
(一日平均)

医師数

118人
男性92人 女性26人

指導医数

49人

初期研修医数

18人
男性15人 女性3人

所在地
開設者
開設年月日
病院長

栗東市大橋二丁目4-1
社会福祉法人恩賜財団済生会支部滋賀県済生会
大正13年10月
三木 恒治

基本19領域診療科目

内科	小児科	皮膚科	精神科
外科	整形外科	産婦人科	眼科
耳鼻咽喉科	泌尿器科	脳神経外科	放射線科
麻酔科	病理	臨床検査	救急科
形成外科	リハビリテーション科	総合診療	

病院のアピールポイント

<院長 三木 恒治>



当院は、滋賀県南部の湖南医療圏の中央、栗東市に位置します。JR京都駅から最寄りの守山駅まで新快速で約20分、車では名神高速道路栗東インターチェンジから2~3分、京都から約30~40分とアクセスも良好です。

滋賀県から三次救命救急センターの認定を受け、年間約7,000件の救急車の搬送があり、ドクターカー・京滋ドクターヘリを配備した滋賀県の救急医療および急性期医療の中核施設として、救急応需率100%、断らない救急医療を実践し、プレホスピタルから重症患者に対する集中治療までシームレスな高度医療を提供しています。

また、脳卒中診療にも注力しており、SCU(脳卒中ケアユニット)は12床を有し、県下最多の病床数と症例数を誇り、

迅速に脳血管内治療を含めた脳卒中治療を24時間365日行える体制を確立しています。

さらに、県から地域がん診療連携支援病院の指定を受け、「済生会滋賀県病院がんセンター」による根治性とQOLを両立させた低侵襲治療の実践と緩和医療の提供に取り組んでいます。最先端の医療を提供するためにロボット手術センターを開設し、手術支援ロボット「da Vinci Surgical System(ダヴィンチ)」にて、前立腺がん・腎がん・膀胱がん・大腸がん・胃がん等に対してダヴィンチによる手術を行っています。本年度は婦人科領域にも拡大し、最新の低侵襲治療を提供する予定です。また、定位放射線治療装置(IMRT)の導入により、低位照射等の高精度放射線治療を行い、乳がん、肺がん、頭頸部がん、子宮がん等の治療体制を充実します。

なお、当院では育児と仕事の両立が図れるよう院内保育園を整備し、女性医師のワークライフバランスを支援しています。本院はプライマリーケアの習得を目指す初期臨床研修医にとって、最適な研修環境を完備し、熱意ある研修希望者を募集しています。ドクターカー、ドクターヘリにも搭乗し、厳しい中にも実りの多い研修生活をエンジョイしていただきたいと思えます。

<初期臨床研修プログラム責任者・臨床研修センター長・

救命救急センター副センター長 循環器内科主任部長 倉田 博之>

初期臨床研修制度がスタートして17年以上がたち、当院でものべ130名以上の先生方が研修を修了されました。やる気のある彼らとできる限り研修医に経験を積ませたいという熱意のある指導医が苦勞しながら共同作業を行い、現在当院の特色を生かした研修環境が整って参りました。当院の研修では、各科の豊富な症例数・手術件数、年間3万件の救急に対応する3次救命救急センター(ドクターカー、ドクターヘリ経験を含む)における日当直業務などの経験が積めます。さらに経験をフィードバックする各科およびERカンファレンスをはじめ、各種講習会、スキルラボにおける各種実習(BLS/ALS・末梢点滴/CV挿入・エコー・グラム染色など)、多職種で実施するチーム活動/カンファレンス、臨床倫理カンファレンスなども

開催しており、総合内科初診外来、外科・小児科外来などにも参加していただいております。結果として臨床推論、初期対応、コミュニケーション法からリスクマネジメント、臨床倫理、医療経済まで視野に入れた臨臨床的・社会的問題解決能力を養うことができます。

当院における研修は、救急日当直を中心とした研修に関して確かにハードです。しかし研修医が2年間に身に付けておくべきプライマリーケアをしっかりと高いレベルで身につけたい、そのためには多少の苦勞はいとわれない、といった研修医諸君にはうってつけの研修病院であると考えます。

当院の臨床研修を経験すれば必ずや一流の臨床医、チーム医療の優れたリーダーとしての基礎を身に付けることができると確信しております。医学生の皆様、初期臨床研修医として当院にきていただき、指導医・病院スタッフとともに患者さんのために未来にむけて歴史をつくっていきましょう。是非一度 病院見学へ!お待ちしております。



<研修医(2年目)>

当院の臨床研修には、他の病院ではなかなか味わえないような豊かな経験を積める環境が整っています。その最たるものが、日当直を含む救命救急センターでの臨床研修です。地域の救急医療の中核を担っているため、重軽傷を問わず多岐にわたる病態の患者さんが多数受診されます。そんな中で診療にあたるのは初めのうちは不安も大きく上級医の先生に頼る部分が多々ありますが、経験を積み知識も増えていくにつれ、自ら考えそれを行動に移す力が徐々に付いてきていることを、ここで1年間研修してきた私たち自身が実感しております。全ての患者の初期診療を研修医が担当するので、患者さんの症状・病態に最初の段階で対応する能力、いわゆるprimary careの能力が確実に身につきます。また、ドクターヘリやドクターカーといった病院前診療に携われることも当院の自慢のひとつです。

救急のみならず他の診療科での研修においても、上級医の先生との距離感が近く、自分の診療や処置などに対する指導を丁寧に受けられ、次の機会に活かすことができます。内科外科問わず症例数やその種類も豊富で、内視鏡やカテーテルの検査・治療、外科手術の件数など、いずれも滋賀県トップレベルです。

全職員が、特に我々研修医が生き生きと働いている当院の見学に一度お越しください。研修医一同快くお迎えし、皆さんの研修病院選びのサポートをさせていただきます。

市立大津
市民病院

大津赤十字
病院

滋賀医大
附属病院

JCHO
滋賀

草津総合
病院

滋賀県立
総合病院

済生会
滋賀県病院

公立
甲賀病院

近江八幡市立
総合医療センター

東近江総合
医療センター

彦根市立
病院

市立長浜
病院

長浜赤十字
病院

高島市立
病院

